

委員会だより

<2月7日(日) 13名出席>

【1】財務報告：99年1月度決算報告(甲斐さん)

▶特記事項:

- ◆¥571,000を頂いた。(神父様¥548,000、聖母の園¥10,000、信者¥13,000)
- ◆1月単月収支黒字(¥479,059)は上記特別献金のお陰。

【2】議題:

(1) 第五地区宣教委員会出席報告など(七浦さん):

- 1) 第7回湘南短期キリスト教セミナー反省会(1/10):
 - ◆大船教会で開催。のべ聴講者推計980名で成功裏に終了
 - ◆アンケート結果によれば、今後取り上げて欲しいテーマの筆頭が「生と死」、聴講者の年齢構成は50代以上が70%を超えており、圧倒的。
 - ◆このセミナーは、藤沢、大船、片瀬、中和田の順で持ち回りで行われており、今年は片瀬教会が主催当番であるが、来年は中和田に回ってくる。藤沢、大船の例では、専門スタッフをそれぞれ6名、11名揃えて準備を行い、また会場準備も大変の由。中和田教会のスペースでは開催は無理であり、他の教会にお願いして、中和田は「協賛」にするとか、近隣の会場を借りるとか、策を講じなければならぬ。本件は継続審議とする。
- 2) 福音宣教委員会：西暦2000年「大聖年」の準備:
 - ◆「巡礼」をテーマとして、各教会の守護聖人の祝日を「巡礼の日」として訪問し合うことが計画されている。
 - ◆一粒会の第五地区総会が、5月23日に藤沢教会で開催される。テーマは「召命の祈りと献金以外に何が出来るか?」
 - ◆第五地区のインターネット・ホームページ開設に向けて、小委員会を6月までに設立。各教会から代表派遣が必要。
 - ◆日本カトリック司教協議会傘下の「障害者情報センター」が「聖母の園」の前に出来た。(以前、カーテン神父様が使っておられた事務所?)

(2) 2月13日に、森脇先生の「おもしろ理科教室」が開催される(於 中和田教会) (別項の報告参照)

(3) 1月31日に開催された信徒総会席上での質問事項の検討:

- 1) 教育養成費(信徒会計)の一部(成人式など)を、行事費(一般会計)に組込んでいく? ⇒ 毎年「やらねばならない行事」となってしまう為、現状通りとする。
- 2) 復活祭パーティは費用削減の為、持ち寄りとしては? ⇒ 検討していく(福島さん、井上さん)。
- 3) コピー機のリースは、費用が高くついているのではないか? ⇒ 現状通りとする。(契約を改定しても得にはならず)
- 4) 中和田会報の「お知らせコーナー」で委員会、壮年会、婦人会の報告が重複しているのは無駄では? ⇒ 「壮年会だより」「婦人会だより」では、単なる委員会報告は記事とせず、議論した内容のみ記事とする。
- 5) 「敬老の日」の贈り物は、費用削減の観点から見直せないか? ⇒ 継続審議とする。

(4) その他:

- 1) 2月19日から始まる「十字架の道行」の開始時間に関し、主婦の方が出易い時間に改める。
- 2) 献金袋の状差しを、もっと明るいところに置けないか? ⇒ 検討する。
- 3) 今年の復活祭パーティは、「持ち寄り形式」とはしない。(注: ごミサは10:00am開始)
- 4) 赦しの秘跡(3月7日)と重なる為、3月度委員会は3月14日に開催する。

壮年会だより

<2月21日(日) 10名出席>

型どおりの教会委員会報告のあと、話し合いに移り、聖書朗読が問題としてとりあげられました。課題は次のとおり。

1. 壮年会担当日の聖書朗読者が事前に決められていない。
2. ミサが始まるまでに決まらないため、先唱者の負担となっている。
3. 急に頼まれると十分な準備ができず、どうしても棒読みになってしまう。

『ミサにおけることばの典礼の主要な部分を構成するのは、聖書朗読と朗読の間の歌であり、説教、信仰宣言、および共同祈願は、それを展開し、結ぶものとされています。』と典礼委員会発行の『ミサの聖書朗読指針』に書かれていますように、朗読は大変重要なもので、あだやおろそかにできないものであることは、いうまでもないことです。

このように大事な奉仕が十分な準備がなされずに行われてきた反省がなされました。

今後は壮年会定例会の席で、次回までの間の朗読担当者を決定して、聖書と典礼の冊子を持ち帰ってもらい、十分な準備をしてミサに臨んでいくことにしました。

婦人会だより

<2月21日(日) 38名出席>

- ① 委員会報告
- ② 新年会の会計報告
- ③ 壮年会より「サロン」へのお手伝いの要請がありました。壮年会会長と話し合い、詳細確認の後、改めてお知らせ致します。
- ④ バザーの一環として、年間を通し不定期に中古衣料のリサイクルショップを行う事に決定しました。衣類は常時受け付けられるよう和室にダンボールを用意しておりますので、ご協力お願いします。
- ⑤ 遠足の候補地として、数カ所あげていただきましたが、役員で検討調整することになりました。
- ⑥ 4月4日のご復活祭ミサ後のパーティーは、基本的に持ち寄りはありません。しかし、心からの差し入れは感謝してお受け致します。
- ⑦ 新入会員 モニカ高木由美子様はA地区になります。連絡網は、仲村様一高木様です。
- ⑧ 一粒会より
一粒会の献金袋が無い方は、小野様まで申し出て下さい。

次回例会は3月21日(日)、次回当番はC地区です。



今月の予定

赦しの秘跡	3月 7日
委員会	3月 14日
枝の主日	3月 28日
サロン	3月 14, 28日
レジオ	3月 12, 19, 26日

第245回

中和田カトリック教会
広報委員会発行
泉区中田北1丁目9-1
Tel. (045) 803-6141
1999年3月7日



ありがとうございます

山崎 正俊



お宮も、お寺も、悪魔の家ではないか。そこに居るのは悪魔の手先。そのように教えられると、すぐにも焼き払い追い散らしたくなる。それで、キリスト信者には、將軍の命令に乗っての仕返し。残虐行為となっておそいかかってくるのは、一方的な不当なこととは云えまい。まして、戦争のための費用などが要るとなれば、貿易などは重要な収入源と考えられ、競争相手を何かの口実をつけて消滅させようということにもなる。二十六聖人などは、手頃なもので、気がつかぬ間に犯罪人・反逆者とされ、ミセシメのための死刑ときまり、反感をもたれていたのだから、すぐさま血祭りにあげられることになる。あのフランシスコ会の神父など、長崎の浜辺で上陸のとき、罪名を書いた札が、禁じられた信仰を布教したことによるとあったので、涙と共に感謝の祈りをささげ、パウロ三木は殉教宣言をしておる。歴史家のうちには、引被った災難だと説明する者もあるほどだったのに。

アメリカ大陸では、コロンブスによって発見された記念とかなんとか、盛大なお祝いがあった年にあわせて、先住民や奴隷の子孫たちによると、不幸の原因となったその大きな銅像・海賊などの第一人者の栄誉の印などは海岸に打ち捨てられたと、日本の新聞でも写真入りで報じられていたことを、私は憶えている。ヨーロッパ人の記録には、神を知らぬ者たちに、水の洗礼によって「神の子としての救い」を保証し、文明や文化による豊かな恵みも与えてやったとする。何を与え何を奪ったのだろうか。あれが、「正義と愛をもたらず、まことの信仰」による奉仕的宣教なのであるのかとは、愚かな判断か。

聖フランシスコ・ザベリオの伝記を書き、それを、聖イグナチオ・ロヨラの「靈操」と一緒に、私にも何かを伝え、後にイエズス会の総長としての業績も残されたはずの、いまは亡きペトロ・アルペ神父のあの思い出は、イエズスさまに、よりいっそう心酔させているものなのに、どうしてか、ヨーロッパの中には反感があるような。——「聖人には感応はしてもよいが、あれはその時代のその状況のなかに生きた『時代の子』の模範にすぎないことを忘れるな。イエズスさまの聖姿に見られるものに、心を一致させることだけにとどめよ。それぞれの時代には、その時代固有の問題があり、異なった手順や道がある。」

だから、何をしても、一定の形式などはない。そうだ。つらいことは自分に受けて、いつも他の人の平安のために心掛ける。まことに生きるということには、自分の利害などは二の次。イエズスさまもホトケさまもみんな、そのようにして、その生涯を通されたのですよ。何を見ているのだ。

私には、病気などによる重度障害。何もかも失い、あれもこれも取りもどしたいという願いがある。神様はいつでもふさわしいときにはお与えくださるはず。それは、神様のいつくしみのうちにあるもの。——人生は一枚の織物で、裏からしか見えなくても、表面は美しいものであることを信じて生きたい。そう云われるこのお方の「お心のひとかけらでも受けたい」と思う。——この現代日本の仏教徒にさえこのような人がおられる。主の御再臨のときの御心配など、御無用のこと……

(1999.2.12)

宣教委員を終えて思うこと

町田 保子

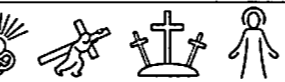
私は、福音宣教委員を通して大勢の方にお世話になり、貴重な体験をしました。しかしその体験もほんの一部であって、カトリック教会はとて大きくて、実は何も判らないというのが本音です。

若い時から、自然を大切にしなければならないと、登山やキャンプの時に考えることがありました。この福音宣教活動が目指すものは、三本柱(※) + 環境問題 を取り上げているので、とても素晴らしいと思いました。

環境問題は、今や地球規模で各国、各地からの情報を知ることができます。日本国内でも再利用など驚くほどの研究が成されている様ですが、私達の身近でも、出来る小さなことが沢山あると思います。

地球から見れば、チリひとつほどの存在でも環境には、大きな関心を持って行きたいものです。青くて美しい私達の地球のために。

※ 三本柱: 信徒の養成、青少年司牧、アジア第三世界とのかかわり (広報98年10月号をご参照下さい。)



中和田カトリック教会 '99年度 年間予定表

月日	予 定	月日	予 定	月日	予 定
1/1	元旦ミサ 世界平和の日	5/9	委員会(世界広報の日)	9/5	委員会
10	委員会 成人式若者の集い	16	主の昇天	12	敬老の御祝
15	成人式		壮年会、婦人会例会	15	敬老の日
17	壮年会、婦人会 新年会	23	聖霊降臨の主日	19	壮年会、婦人会例会
24		28	～30 NRC神父様出張	26	カトリック国際協力の日
31	信徒総会(児童福祉の日)	30	三位一体の主日		
2/7	委員会	6/6	委員会	10/3	委員会
13	おもしろ理科教室	7	～10 司祭研修会(神父様御出張)	10	
14		13		17	壮年会、婦人会例会
17	灰の水曜日(四旬節愛の献金)	20	壮年会、婦人会例会	24	世界宣教の日
21	四旬節 第一主日	27	聖ペトロ聖座への献金	31	バザー予定
28	壮年会、婦人会例会	29	聖ペトロ山崎神父様霊名の祝日		
3/7	赦しの秘蹟(鶴飼神父様)	7/7	委員会	11/7	委員会
14	委員会	11		14	七五三御祝
21	壮年会、婦人会例会	18	壮年会、婦人会例会	21	壮年会、婦人会例会
28	枝の主日(世界青年の日) 予定 堅信式2名	25		28	待降節第一主日 クリスマス飾り付
4/3	大掃除 am10:00	8/1	要理学校合宿予定	12/5	委員会 司祭育成の日
4	復活主日のミサ(復活パーティ)	8		11	大掃除(第2土曜日)
11	委員会	15	聖母の被昇天	12	赦しの秘蹟(鶴飼神父様)予定
18	壮年会、婦人会例会	22		19	壮年会、婦人会例会
25	聖歌の集い(於保土ヶ谷教会) 召命祈願日	29	第10回卓球大会	24	深夜ミサ pm8:00 御降誕パーティ
				25	主の降誕 (福祉募金)

・5月、6月主任司祭御出張の場合、留守当番表を掲示する。
・堅信式 日時未定(司教様不在のため)

おもしろかった理科教室

小野寺 功

さる2月13日(土)の「おもしろ理科教室」は、最初の試みということもあって、少し心配でした。二、三人でも集まってくれるかどうか、果たして「おもしろい」と思ってもらえるかどうか、などです。

時間がきて集まった人たちは、小学生二人とそのお母さん。それに男子中学生一名、教会の大宮さん姉弟の皆さん方です。そして講師の森脇美武先生は、一時間以上も前から準備して下さっていました。

見ると会場一杯に、アフリカツメガエルやメキシコサンショウウオなどの珍しい教材が、幾つもの水槽に並べられており、一体どんなことをするのか楽しみでした。

一時間半は、まず面白い手品から始まって、眼や感覚の錯覚テスト、ちり紙を燃やし、手の中に小さくたたんであった千円札を広げて見せて、化学変化と物理変化の差をわかりやすく説明するなど、小学生も目を輝かせて集中して聴いていました。

しかし何ととっても印象的だったのは、外から心臓の動きが透明にすけて見えるメキシコサンショウウオ(俗称ウーパ・ルーパ)の観察でした。それを森脇先生が開発し、特許をとられた腹面観察器で、じっくりと眺めることができました。私にとっては、生命の神秘にふれる得難い経験で、これならだれでも理科が好きになれると思いました。

森脇先生、本当に有り難うございました。

今度はぜひという要望もありますので、また先生にお願いして、適当な時期に開こうかなと考えております。以上、御報告まで。

(青少年を考える会)



お知らせ

ミサ 当番表 (99年3、4月)

月/日	主 日	朗読、奉納	オルガン
3/7	四旬節第三主日	壮年会	美底
3/14	四旬節第四主日	青年会	森田
3/21	四旬節第五主日	婦人会C地区	大宮
3/28	受難の(枝の)主日	壮年会	岩淵
4/4	復活の主日	壮年会	美底
4/11	復活節第二主日	青年会	森田
4/18	復活節第三主日	婦人会D地区	大宮
4/25	復活節第四主日	壮年会	岩淵

※当番の方は10分前には集合して下さい。
※ご都合の悪い方は典礼委員までお申し出下さい。
(萩原: Tel. 802-6258)

結婚

2月13日(土) 於 山手教会
萱場弘直
マリア 七浦麻里
〒223-0013 横浜市港南区丸山台1-15-28
グランDEST丸山台309
Tel. 045-846-1996

聖週間及び御復活の主日御ミサ

4月1日～3日(聖木、金、土曜日)御ミサ: pm 8時
4月4日(日)御復活の主日 御ミサ: am10時
4月3日(土) am10時から大掃除を行います。
御協力お願い致します。

